

# 伊予三島ロータリークラブ



伊予三島RC30周年記念時計塔  
伊予三島運動公園「産土の塔」

## 世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

*Kawii*

2015～2016年度国際ロータリー会長

No. 2 2

平成 27.11.27

第 2 9 6 2 回

事務局	四国中央市金生町下分 865	四国中央商工会議所内
	http://www.iyomishima-rc.jp	TEL (0896) 58-3530
	E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp	FAX (0896) 58-6294
例会	金曜日 12:10～13:10	
■会長	中野 哲	■幹事
	山内一正	■広報委員長
		園部忠幸

## 卓 話 (内部)

青 木 良 臣



魚肉練り製品(かまぼこ類)について、歴史や製造方法、その成り立ちについて説明したいと思います。

古くは魚肉を竹の棒に巻いて作った。その形が、蒲(がま)の穂に似ていることから「蒲鉾」と呼ばれるようになったとされる。

平安時代の「類聚雑要抄」(るいじゅうざうようしょう)に藤原忠実が永久3年(1115年)に転居祝いに宴会を開いた時に、その時の料理に串に刺したかまぼこが記載されている。これが記載されている最古の文献であるとして、業界団体ではその数字をとり11月15日を「かまぼこの日」にしている。ちなみに今年はちょうど900年になります。

かまぼこの製造方法は、まず新鮮な魚を選び、頭と内臓を取りよく水にさらして不純物を取り除きます。脱水したあとミンチ肉にします。これに砂糖を加えてよく混ぜ合わせる(冷凍したものを

冷凍すり身といいます)さらに食塩や調味料を加えてよく練り上げます。

練り上げた魚を、種類に応じて整形し、加熱して出来上がります。

加熱方法とかまぼこの種類は、蒸気で90℃で20分～30分蒸す(蒸しかまぼこ、焼きかまぼこ、す巻)ガスまたは、電気ヒーターで10分～15分焼く(焼きぬきかまぼこ、焼きちくわ、笹かまぼこ、伊達巻き) 食用油で170℃～180℃で5分～10分揚げる(揚げかまぼこ、関東ではさつま揚げ、関西ではてんぷら、鹿児島ではつけ揚げ)等と呼ばれています。90℃の熱湯で20分位茹でる(はんぺん、なると、つみれ)等に分けられます。

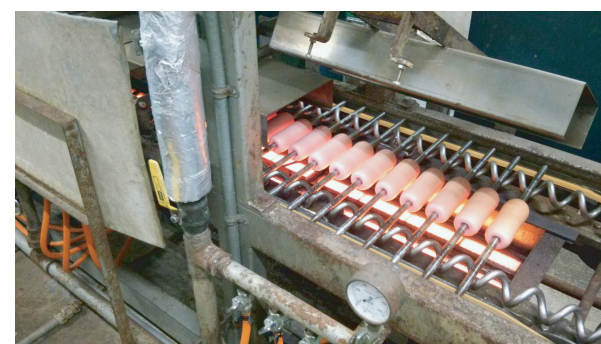
使用する魚は、かまぼこは、すけそうだら、ぐち、たい、ひらめ等、白くて弾力がある魚を使用する。焼きちくわは、すけそうだら、たい、ぐち、いとより、等白くて柔らかい魚を使用する。揚げかまぼこは、スケソウダラ、太刀魚、アジ、ヒメジ等魚の味があるものを使用する。

茹でかまぼこは、すけそうだら、サメ、いとより等硬めの魚を使用する。

最近、青身魚も健康にいいと言われているので使用されるようになりました。代表的な製品はじゃこてん等です。水産練り製品の購入金額は1人当たり年間3,229円で1世帯約1万円というのが、最近の動向です。最近はずりつつ減少していて、購買層は高齢者ほど購入しており、若者の購入が少ないのが気になるようです。

四国地方は、昔からいい魚港が多く、都道府県庁所在地別支出ランキングでは、松山市が第3位、高知市が第4位です。ちなみに、1位は仙台市、2位は長崎市です。

えびちくわは、明治のころから、地元で親しまれて100年以上の歴史があり、燻灘は、昔から、赤エビやサルエビやじゃこえび等が取れ、漁師が休みの間に作っていたのが始まりと言われています。えびちくわは、他のかまぼここと少し違って、豆腐を使用しているのが特徴です。えびの食感を出すためだと言われています。かまぼこは、内に野菜や魚介類と一緒に練りこまれた商品も多く、高タンパク低カロリーの身体に優しい食品です。



第2962回 例会 記録 平成27年11月27日

開会 中野 哲 会長

来賓紹介

朴 相我様、 浅野智子様

出席報告

出席会員 (38名中) 31名  
出席率 81.58%  
第2960回修正出席率 100%

会長の時間

○定例理事会報告

- ・上期親睦家族会の参加費について 承認
- ・次年度理事選出の件について 承認
- ・下期プログラムについて 承認

・12月度プログラムについて 承認

12/4 年次総会・次年度理事選出

12/11 プログラム・出席委員会

(下期プログラム発表)

12/18 卓話 (外部)

12/25(夜)クラブアセンブリー(グランフォーレ)

午後5時30分～ 定例理事会

午後6時～ 例会

幹事報告

- ・例会変更通知

(新居浜)

①日時 12月17日(木) 夜間例会

②日時 12月24日(木) 特別休会

③日時 12月31日(木) 休会

例会行事

卓話 (内部) 青木良臣 会員

ニコニコ紹介

外山英敏君～(2013.4.1-2014.3.31年度

米山奨学会カウンセラー)

伊予三島ロータリークラブが世話クラブとなって一昨年からお世話をさせて頂いた韓国から愛媛大学農学部博士課程への留学生、朴 相我氏が母国へ帰って、宇和島市の浅野智子さんと結婚されて、本日当クラブへホームカミングされました。おめでとうございます。



山内一正君～パク君、トモコさん ご結婚おめでとうございます。

—12月11日プログラム予定—

プログラム・出席委員会  
(下期プログラム発表)

### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた、職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。